

# 森林病虫害等防除事業

## 松くい虫発生予察事業（環境部森林保全チーム執行委任）

辻井 貴弘

2003年4月7日に伊勢市東豊浜町、同月9日に三重郡菰野町の山林から、マツノマダラカミキリの寄生木を採取し、三重県科学技術振興センター林業研究部構内の網室に搬入した。採取地の状況は表-1のとおりである。構内でのマツノマダラカミキリ幼虫の生育状況を把握するため、割材調査を成虫が脱出するまで行った。成虫の脱出消長調査は7月中旬まで実施し、脱出状況は表-2のとおりであった。

表-1. 採取場所の概況

場 所	標高 (m)	方 位	樹 種	林 齢 (年生)	成立本数 (本/ha)
三重郡菰野町千草	90	—	アカマツ	31	1,500
伊勢市東豊浜町	1	—	クロマツ	27	2,500

表-2. マツノマダラカミキリの発育状況と脱出状況

調査地	蛹化初認	50%蛹化	脱出初認	5%脱出	10%脱出	50%脱出	脱出終了日
菰野町	5/7	6/4	6/13	6/13	6/13	6/25	7/9
伊勢市	5/21	5/21	6/3	6/9	6/9	6/24	7/14

成虫脱出数 菰野町： 8頭， 伊勢市： 96頭